

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

上飯田地域ケアプラザは上飯田地区、いちょう団地地区、上飯田団地地区の3地区を担当しています。3地区に共通する課題として、高齢化がすすみ地域活動の参加者が減少し、また地域活動の担い手も活動の継続が難しくなっているのが現状です。体力が低下しても可能な限り地域とのつながり、地域の活動に関心を持ってもらい、新たな担い手を発掘していけるよう支援していきます。ケアプラザとして地域のサロンなどの活動の後方支援やお祭りへの出店など地域活動への協力を行います。また外出困難な方への社会参加のために、近隣福祉施設と連携して地域での移動支援サービス体制を継続・実施していきます。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
☐	☒	介護者のつどいを隔月で開催します。またミニコーナーでは相談機関や認知症などの対応を伝える場づくり、家族支援を行うために信頼関係を構築していきます。
☐	☒	ケアプラザだけでなく、地域のさまざまな場所で事業を開催し、定期的な高齢者の居場所を作っていきます（楽遊会/月1回実施、脳いきいき中屋敷教室/年6回実施、宝寿会/年3回実施）。介護予防講座を上飯田地区センター、中屋敷自治会館、中村会館等で実施していきます（共催）。
☐	☒	地域の状況も変わりつつあるため、改めて地域ニーズと地域資源の状況把握（地域アセスメント）に重点をおき活動していきます。
☒	☐	活動に関して地域の方からの要望に応じていくとともに、その活動を担う人材も育成していく。活動の目途を立てて、自主的な活動となるよう支援していきます
☒	☐	地域交流コーディネーターや生活支援コーディネーターと連携して食事をしながら子供たちと交流が出来る食堂を学校が休みになる春・夏・冬休みの一部期間で行ないます。 認知症のVR体験も取り入れて子供たちにも認知症について学んでもらえるようにします。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

○参加者同士で積極的に声をかけあっていて良い関係ができていました。集いの際は認知症についての説明や声のかけ方、介護する方が注意した方がいいことを伝えるようにしました。参加者の方々と信頼関係構築のために各参加者の話を傾聴するだけでなく、合間にはまちゃん体操や脳トレ等のレクリエーションも取り入れて関係構築とともに楽しく参加できる場作りを行ないました。

○地域のさまざまな場所で事業を実施することで、高齢者が身近な場所で気軽に参加できる定期的な居場所づくりを進めることができました。楽遊会（月1回）、脳いきいき中屋敷教室（年6回）、宝寿会（年3回）を継続的に実施し、外出や交流の機会の確保につながりました。また、地区センターや自治会館等と共催で介護予防講座を開催し、地域全体の介護予防意識の向上を図りました。さらに、各サロンで生活習慣病の普及啓発を行い、健康意識の向上につなげました。

○上飯田町内の地域散策を行い地域アセスメントを実施しました。想像以上に地域の状況に変化があり、特に家を取り壊して新築されている光景が見られたり、今まであった商店なども閉店していました。そうしたなか、新たな福祉施設とつながりを持つ事ができ、地域貢献事業を通じて地域ニーズと結びつける事ができました。次年度も、引続き地域状況を調査していきます。

○今年度はラジオ体操と太極拳を開催したいという地域の声に応じて、まずはケアプラザ自主事業として開催しました。来年度には地域の方々が主催の事業となるよう代表者の方と話し合っています。

○夏休み期間を活用して食事を通じた多世代交流の場を実施しました。認知症VR体験も行い、認知症について学ぶきっかけづくりにつながりました。12月には多世代交流を継続する取組として映画上映会を実施し、当事者や地域住民が安心して参加できる交流の場を提供することができました。

☐ 区からのコメント

・生活支援体制整備事業では、泉区アクションプランに基づき、各種取組を進めていただいています。特に、高齢者の生活支援の充実に向けては、福祉施設の送迎車両を活用した移動支援の実施や、地区踏査等を通じて把握した地域ニーズを、施設や企業等の地域貢献事業へと結びつけ、さまざま取組を実施していただきました。次年度も引き続き、多様な主体と連携した取組の推進を期待しています。

・広報誌・SNS・出張相談会など多様な手法を活用して周知や相談支援を進めるとともに、地域資源の把握や認知症理解の促進、多世代交流の場づくりなど、地域に根ざした取組を着実に展開していただきました。消費者被害防止やエンディングノート講座、介護者のつどい等に加え、ケアマネジャー支援や関係機関との連携強化にも取り組み、地域の課題に応じた支援体制づくりに寄与しています。今後も、地域全体を見据えた継続的な周知と相談支援、介護予防の推進を期待します。

・限られた予算内で、幅広い内容と福祉的に深い支援が展開されています。

・相談支援や地域アセスメント、住民主体の活動支援、社会資源との協働など、地域に根ざした多様な取り組みが着実に進められています。サロンや居場所づくりなど、地域のつながりを育む活動も活発に行われ、参加しやすい環境づくりが整っています。また、関係機関や行政との連携により、支援体制が広がっています。今後も、地域課題に寄り添いながら、住民が安心して暮らせるまちづくりの推進に期待します。

令和7年度上飯田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	ご相談者に居宅介護支援事業所や介護サービス事業所を紹介する際には、ホームページ等の事業所一覧を活用し、ご相談に複数の選択肢を提示して自己決定をできるよう支援します。 また、地域の事業所の特徴などを理解し相談者へ適切な情報提供を行います。	・事故防止については、事故防止対策委員会を整備して事故の発生と再発防止策について協議、迅速な対応ができるよう取り組みます。ヒヤリハット事例についても職員会議やミーティングで共有し事故防止の活用に努めます。 ・個人情報に関する研修を年1回実施。また、「地域ケアプラザ個人情報漏えい防止チェックシート」を全職員が行い個人情報の適切な取り扱いに努めます。持ち出し管理簿の活用と書類の郵送やFAXの際にはダブルチェックの徹底を図ります。
実績	相談者が自己選択・自己決定を行えるよう、事業所紹介に際してはホームページ等の事業所リストを提示し、複数の事業所を案内することで、公正中立な立場で支援を行いました。複数の選択肢を示すことで、相談者の個別状況に応じた情報提供が可能となり、相談者のニーズに即した支援につなげることができました。	個人情報保護や事故・事務処理ミス等については、職員会議やミーティングで定期的に意識啓発を行いました。 事故発生時には、事故防止対策委員会を開催し、速やかに情報共有と再発防止策の徹底に努めました。個人情報の保護については、全職員を対象に研修と個人情報漏洩防止チェックシートを実施。持ち出し管理簿を活用したり、郵便やFAX送信時にはダブルチェックを徹底し事故防止に努めました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	・利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し支援します。 ・プランの中に給付以外の地域のインフォーマルサービス等を組み込むなど地域の特性を生かし、「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチし支援します。 ・情報提供や相談支援を通し連携を図り、委託先の居宅介護事業所においても基本的な考え方が一致した介護予防ケアマネジメントを実施していきます。	・ご利用の方が可能な限り、自宅で能力に応じた日常生活を送ることができるよう支援します。 ・自立支援、利用者本位に資するケアプラン作成、相談支援を行います。 ・住み慣れた地域で自分らしい生活を続けられるよう医療・介護の関係機関との連携を強化し包括的な支援の提供を行います。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	包括3職種 常勤4名 介護予防プランナー2名(非常勤)	常勤1名(管理者1名、主任介護支援専門員)

契約者数	277名	
------	------	--

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	ご利用者に楽しみを持って安心して通っていただけるよう様々なプログラムを用意し、笑顔でお過ごしいただけるよう支援します。 個別性を尊重し、ご利用者のニーズに合ったサービスを提供します。		
実施体制	【実施日数】 307日 【提供時間】 9時50分～16時00分 【定員】 25名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 ・昼食代(おやつ代含む) 750円 ・その他、通常のレクリエーション以外に行う特別な行事にかかる費用については、ご負担いただく場合がございます。	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	生活相談員3名・看護師2名・介護職員5名・送迎ドライバー4名		
契約者数等	【延べ利用者数】 5036名 【契約者数】 59名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「上飯田地域ケアプラザ」
収支報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

科目		当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料		19,480,776	1,297,050	20,777,826	20,777,826	0	横浜市より
内訳	受領額	19,480,776	1,297,050	20,777,826	20,777,826	0	
	戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）				0	73,050	△ 73,050	
雑入		52,000	0	52,000	31,972	20,028	
内訳	印刷代	30,000		30,000	23,650	6,350	
	自動販売機手数料	22,000		22,000	8,322	13,678	
	その他			0		0	
	その他			0		0	
収入合計		19,532,776	1,297,050	20,829,826	20,882,848	△ 53,022	

支出の部

科目		当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	
人件費		10,689,000	0	10,689,000	11,089,559	△ 400,559	法人本部経費は含まれていない	
内訳	本俸	7,200,000		7,200,000	7,141,319	58,681		
	社会保険料	950,000		950,000	964,259	△ 14,259		
	手当計	2,400,000		2,400,000	2,817,555	△ 417,555		
	健康診断費	15,000		15,000	5,943	9,057		
	勤労者福祉共済掛金	9,000		9,000	8,775	225		
	退職給付引当金繰入額	95,000		95,000	120,020	△ 25,020		
	その他	20,000		20,000	31,688	△ 11,688		
	その他						法人本部経費は含まれていない	
事務費		4,868,400	△ 100,000	4,768,400	3,292,699	1,475,701		
内訳	旅費	0		0	220	△ 220		
	消耗品費	1,200,000		1,200,000	1,326,903	△ 126,903		
	会議賄い費	50,000		50,000	3,600	46,400		
	印刷製本費	750,000		750,000	115,777	634,223		
	通信費	550,000		550,000	399,476	150,524		
	使用料及び賃借料	338,400	0	338,400	221,800	116,600		
	内 自販機目的外使用料（横浜市への支	8,400		8,400	8,400	0		
		訳 その他	330,000		330,000	213,400	116,600	
	備品購入費	100,000	△ 100,000	0		0		
	図書購入費	60,000		60,000	99,600	△ 39,600		
	施設賠償責任保険	200,000		200,000	229,986	△ 29,986		
	職員等研修費	40,000		40,000	16,092	23,908		
	振込手数料	30,000		30,000	21,660	8,340		
	リース料	900,000		900,000		900,000		
	手数料	100,000		100,000	32,780	67,220		
	地域協力費	60,000		60,000	176,848	△ 116,848		
	公租公課	470,000	0	470,000	470,856	△ 856		
	内 事業所税			0		0		
		内 消費税	470,000		470,000	470,856	△ 856	
		訳 印紙税			0		0	
		その他			0		0	
	その他	20,000		20,000	177,101	△ 157,101		
事業費	200,000	0	200,000	264,326	△ 64,326	法人本部経費は含まれていない		
内訳	自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）	200,000		200,000	264,326	△ 64,326		
	その他			0		0		
管理費		3,772,000	0	3,772,000	3,984,565	△ 212,565	法人本部経費は含まれていない	
内訳	光熱水費	2,000,000		2,000,000	1,528,019	471,981		
	清掃費	720,000		720,000	719,070	930		
	機械警備費	290,000		290,000	286,249	3,751		
	設備保全費	512,000	0	512,000	1,176,784	△ 664,784		
	内 空調衛生設備保守	157,000		157,000	156,907	93		
		消防設備保守	63,000		63,000	63,611	△ 611	
		内 電気設備保守	95,000		95,000	94,876	124	
		訳 害虫駆除清掃保守	122,000		122,000	121,921	79	
		駐車場設備保全費	0		0		0	
		その他保全費	75,000		75,000	739,469	△ 664,469	
	共益費	250,000		250,000		250,000		
	その他	0		0	274,443	△ 274,443		
修繕費		474,000		474,000	231,103	242,897	予算:指定額	
太陽光パネル保守点検				0		0		
太陽光パネル修繕（追加）				0		0		
その他		0	0	0	931,920	△ 931,920		
内訳				0	931,920	△ 931,920		
支出合計		20,003,400	△ 100,000	19,903,400	19,794,172	109,228		
差引		△ 470,624	1,397,050	926,426	1,088,676	△ 162,250		

自主企画事業費 収入	25,000	0	25,000	73,050	△ 48,050	
自主企画事業費 支出	200,000	0	200,000	264,326	△ 64,326	
自主企画事業 収支	△ 175,000	0	△ 175,000	△ 191,276	16,276	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	22,000	0	22,000	8,322	13,678	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	8,400	0	8,400	8,400	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	13,600	0	13,600	△ 78	13,678	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「上飯田地域ケアプラザ」
収支報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,337,898	1,170,918	32,508,816	32,508,816	0	横浜市より
内 受領額	31,337,898	1,170,918	32,508,816	32,508,816	0	
内 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	200,000		200,000	200,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,033,834	176,064	6,209,898	6,209,898	0	横浜市より
内 受領額	6,033,834	176,064	6,209,898	6,209,898	0	
内 戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】			0	2,000	△ 2,000	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他	931,000		931,000		931,000	
収入合計	38,656,732	1,346,982	40,003,714	39,074,714	929,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	30,961,000	0	30,961,000	33,662,025	△ 2,701,025	法人本部経費は含まれていない
内 本俸	19,000,000		19,000,000	18,769,941	230,059	
内 社会保険料	4,200,000		4,200,000	4,253,354	△ 53,354	
内 手当計	7,000,000		7,000,000	9,947,271	△ 2,947,271	
内 健康診断費	50,000		50,000	45,772	4,228	
内 勤労者福祉共済掛金	11,000		11,000	10,725	275	
内 退職給付引当金繰入額	550,000		550,000	576,900	△ 26,900	
内 その他	150,000		150,000	58,062	91,938	
事務費	1,800,000	0	1,800,000	1,264,283	535,717	法人本部経費は含まれていない
内 旅費			0	1,700	△ 1,700	
内 消耗品費	400,000		400,000	112,768	287,232	
内 会議諸い費	20,000		20,000	5,911	14,089	
内 印刷製本費	300,000		300,000	115,777	184,223	
内 通信費			0	533,867	△ 533,867	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	2,000	△ 2,000	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
内 内 その他			0	2,000	△ 2,000	
内 備品購入費	500,000		500,000		500,000	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険	120,000		120,000	10,080	109,920	
内 職員等研修費	50,000		50,000	43,842	6,158	
内 振込手数料	10,000		10,000	4,730	5,270	
内 リース料	350,000		350,000		350,000	
内 手数料	50,000		50,000		50,000	
内 地域協力費			0	3,250	△ 3,250	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
内 その他			0	430,358	△ 430,358	
事業費	2,996,000	△ 1,450,000	1,546,000	588,118	957,882	法人本部経費は含まれていない
内 協力医	630,000		630,000	147,000	483,000	予算：指定額
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	400,000		400,000	35,000	365,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	154,000		154,000	147,607	6,393	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	200,000		200,000	91,009	108,991	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	1,612,000	△ 1,450,000	162,000	167,502	△ 5,502	
内 その他			0		0	
管理費	1,706,500	0	1,706,500	1,059,178	647,322	法人本部経費は含まれていない
内 光熱水費	630,000		630,000	406,182	223,818	
内 清掃費	650,000		650,000	191,143	458,857	
内 機械整備費	77,000		77,000	76,091	909	
内 設備保全費	314,500	0	314,500	312,810	1,690	
内 空調衛生設備保守	42,000		42,000	41,709	291	
内 消防設備保守	17,000		17,000	16,909	91	
内 電気設備保守	25,500		25,500	25,220	280	
内 害虫駆除清掃保守	33,000		33,000	32,409	591	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費	197,000		197,000	196,563	437	
内 共益費	15,000		15,000		15,000	
内 その他	20,000		20,000	72,952	△ 52,952	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
その他	0	0	0	1,334,920	△ 1,334,920	法人本部経費は含まれていない
内			0	1,334,920	△ 1,334,920	
支出合計	37,589,500	△ 1,450,000	36,139,500	37,908,524	△ 1,769,024	
差引	1,067,232	2,796,982	3,864,214	1,166,190	2,698,024	

自主企画事業費 収入	0	0	0	2,000	△ 2,000	
自主企画事業費 支出	2,366,000	△ 1,450,000	916,000	441,118	474,882	
自主企画事業 収支	△ 2,366,000	1,450,000	△ 916,000	△ 439,118	△ 476,882	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 上飯田地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名:上飯田地域ケアプラザ

7年4月1日～ 8年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	8,200	8,408	-208	7,000	5,997	1,003	7,000	4,600	2,400	42,000	40,530	1,470	4,500	3,550	950
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	8,200	8,408	-208	7,000	5,997	1,003	7,000	4,600	2,400	42,000	40,530	1,470	4,500	3,550	950
支出	人件費			0			0	6,500	7,000	6,500	30,000	37,000	30,000	7,500	3,000	4,500
	事務費			0			0	125	120	125	1,000		1,000	200		200
	事業費			0			0	280	200	280	9,500	6,020	9,500	400	280	120
	管理費			0			0	1,270	1,750	1,270	12,000		12,000	2,280		2,280
	その他	4,380	8,078	-3,698	2,300	0	2,300	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	4,380	8,078	-3,698	2,300	0	2,300			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	4,380	8,078	-3,698	2,300	0	2,300	8,175	9,070	8,175	52,500	43,020	52,500	10,380	3,280	7,100
収支 (A)－(B)		3,820	330	3,490	4,700	5,997	-1,297	-1,175	-4,470	-5,775	-10,500	-2,490	-51,030	-5,880	270	-6,150

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主企画事業(指定管理事業)報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他
2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 7：共催（1と2と3）		2：障害児・者 5：地域 6：事業者
5：共催（1と3）		3：養育者及び乳幼児

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施 回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライン 参加人数
1	かぼちゃの会	1997年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	ひとりでは外出できない方への配食 見守り	1:高齢者		一人暮らしや外出が困難な地域の高齢者 や障がいのある方へ手作りのお弁当を作 り、届ける。配食時の安否確認や食事の 確保につながり、必要に応じ、ケアマネ ジャーにつなげている。	38	0	539	0
2	歌声サロン「一番館ひろば」	1992年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	高齢者の居場所づくりと見守り 世代を越えた交流	1:高齢者		閉じこもりがちな高齢者を対象に合唱を通 じた社会交流の機会。及び、安否確認によ り必要に応じ、包括につないでいる。	9	0	267	0
3	親子支援事業	2007年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	子育て世帯の支援 団塊世代の地域活動参加と親子(特にパ パ)の地域活動参加の広がりを増やす	5:地域		年に4回 親子料理教室をパパママ応援隊 とともに開催する	6	0	112	0
4	折り紙教室	2019年度	2:地域包括 支援センター 運営事業	2:発展させ るねらい	交流、運動の苦手な方の為の認知症予 防、 体操などの運動以外で集まれる場所	1:高齢者		折り紙	5	0	26	0
5	スナッグルズ	2009年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	障がいの子をもつ親の情報交換・レスパ イト及び学習会の実施。及び夏休み等の余 暇支援	2:障害児・ 者		障がいのある子をもつ親の会(情報交換・ 学習会 等)	9	0	19	0
6	地域福祉祭り出店	2008年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	地域の福祉祭りに出店し出張相談を行う ことで、ケアプラザのPRを行う。	5:地域		9月 上飯田団地マルシェ	1	0	200	0
7	上飯田団地いきいきサロン	2012年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	上飯田団地で高齢者を対象としたサロン を開催し、高齢者の把握と見守りにつなげ ていく。	5:地域		年4回 6月・9月・12月・3月 季節ごとに 開催。落語や体操手芸等毎回違ったイベ ントを開催する	4	0	124	0

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組みが求められる事業	1：高齢者
2：地域包括支援センター運営事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	2：障害児・者
3：生活支援体制整備事業		3：養育者及び乳幼児
4：共催（1と2）		4：子ども・青少年
5：共催（1と3）		5：地域
6：共催（2と3）		6：事業者
7：共催（1と2と3）		7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
8	花と緑づくり事業	2010年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	花と緑のケアプラザづくりへ地域組織と共催により実施。地域活動参加者へつながっている	5:地域		花と緑の環境整備事業	36	0	37	0
9	大人の散歩を楽しむ会	2011年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	健康づくり・交流を目的に地福推進グループを中心に散歩(ウォーキング)の実施。	5:地域		散歩(ウォーキング)の実施	0	0	0	0
10	男の料理教室O・B会	2018年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	男性を対象者とした料理教室を開催する事で、男性の自立と地域デビューを目指す	5:地域		男性を対象とした料理教室の開催。年6回。毎月第4日曜日開催。	4	0	26	0
11	出張相談会	2007年度	1:地域包括支援センター運営事業	0:優先的に取り組み	身近な場所で相談できる場所	4:地域		ケアプラザから遠い地域住民の相談会	4	0	3	0
12	介護者の集い	2016年度	0:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者の情報交換及び息抜きの間	1:高齢者		介護者の情報交換及び学習会	5	0	30	0
13	上飯田麻雀懇親会	2016年度	5:共催(1と1)	0:発展させるねらい	麻雀を通しての介護予防 地域活動への参加及び交流 人材発掘のきっかけ	3:地域		健康麻雀を通じた地域の交流・懇親会	0	0	0	0
14	健康相談会	1990年度	0:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	健康相談会を通して、地域の皆様の健康を守り、福祉の増進を図る。	3:地域		ケアプラザの協力医による地域の方々への健康相談会。	3	0	34	0

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
15	健康づくり講座	2017年度	0:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防に資する基本的な知識の普及啓発。グループ活動の活性化に向けた「支援	1:高齢者		介護予防教室、健康教育、講座	6	0	104	0
16	親子サロン ゴーロゴロ	2018年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍で居場所が少なくなっている子育て世帯の方々への居場所づくり、情報交換の場所づくり	3:地域		毎月第一月曜日 親子サロン 乳幼児を子育てしている方を対象に居場所作り	11	0	154	0
17	楽遊会	令和2年度	0:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	社会とのつながりがもてるよう外出の機会の確保	1:高齢者		脳トレを中心に全3回で体験会実施。その後月1回の活動として継続の予定	12	0	154	0
18	上飯田スマホお気軽相談室	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・多世代交流 ・ケアプラザのWifi環境利用促進 ・地域のICT活用技術の向上 ・ボランティアの育成	3:地域		・スマートフォン操作の個別相談を通じた交流 ・一人最大30分の相談	11	0	135	0
19	地域巡り散策	令和2年度	4:共催(1と0)	1:優先的に取り組み	・健康増進 ・外出支援 ・郷土愛	3:地域		泉区内の名所や銘木などをめぐるウォーキング	2	0	16	0
20	水鉄砲合戦	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・夏休み学生イベント ・世代間交流 ・ボランティア養成	5:地域		夏休み 学生向けイベント	1	0	25	0
21	健考講座	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	身近な場所で介護予防	1:高齢者		健康講話や体操など隔月開催	9	0	115	0

